

水彩画教室 「北欧の美しい家／スウェーデン・バストウトレスク」

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

バストウトレスク (Bastuträsk) というのは もともとは湖の名称です スウェーデンでは もともと何もない場所に村や街を造ったところが多いので 山や湖 それに川の名前がそのまま地名になっていることが多いです 北海道の地名と同じです "Bastu"は「サウナ」 "Träsk"は「湖」という意味です 村の北側に同じ名の湖が存在します 夏はさぞ美しい村でしょう 駅から少し歩いたところに白樺に囲まれた 黄色い外壁の美しい建物があります 普通の民家ではなさそうです 学校かも知れません まずこの建物に行ってみたいです



これが完成した絵です



1、白樺の梢は薄い色で できるだけ細く



2、背後の針葉樹のシルエット 雪粒は大小



3、屋根の雪はブルーで立体感を



4、窓枠は最後にホワイトでつけました



5、建物の手前の白樺が一番難しい



6、路面の雪の立体感も ブルー一色で